

—天文講演会—

「一家に1枚 身近な現象から知る地球」の見方

4月18日は発明の日です。多くの方に科学に親しんでいただく機会を提供することを目的に、文部科学省では『一家に1枚』シリーズポスターを制作しています。今回、新しく発行されたポスターのテーマは“一家に1枚 身近な現象から知る地球”です。天文台ではポスターを配布すると同時に、秋田大学教育文化学部准教授の田口瑞穂先生に、日常で見られる自然現象などから知ることができる地球の仕組みなどについて分かりやすく解説していただきます。

講師：田口瑞穂先生（秋田大学教育文化学部准教授）

日時：4月18日（土）17時00分～17時45分

会場：教育文化学部3号館3-342講義室およびZoomミーティング

定員：100名（ポスター配布は先着100家族、Zoom参加は300名まで）

対象：一般市民（中学生以下は保護者同伴）

—市民のための夜間天体観察会—

金星・木星と春の天体の観察

10cm屈折望遠鏡や20cm反射屈折望遠鏡、スマート望遠鏡Seestarを使って、金星・木星や春に見えやすい銀河、星雲・星団、星座の観察をします。曇天の場合は天文台見学や4次元デジタル宇宙シアター上映などを行います。
※手指消毒等の感染症拡大防止対策にはご協力ください。

日時：4月18日（土）18時～19時

会場：教育文化学部3号館3-301地学実験室ほか

定員：20名

対象：天文に興味ある一般市民（中学生以下は保護者同伴）

料金：無料（Zoom参加の場合、パケット通信料はご負担下さい）

会場申込方法：事前申し込み不要、開始30分前より会場にて受付

Zoom申込方法：下記電話もしくはメールにて、4月17日（金）17時締切

お問い合わせ：

秋田大学教育文化学部天文台 018-889-2655

mouri(あっと)gipc.akita-u.ac.jp

※マスク着用・手指消毒にご協力ください。風邪症状（熱や咳など）がある方のご参加はご遠慮下さい。状況により中止・内容変更の可能性ありますので、最新情報を天文台ホームページでご確認ください。